

「500系新幹線こだま」「プラレール」「エボルタ」のコラボレーション

山陽新幹線「プラレールカー」の運行期間を延長します

～サービス内容も一部リニューアル～

2014年12月1日

西日本旅客鉄道株式会社

株式会社タカラトミー

パナソニック株式会社

西日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長 真鍋精志）、株式会社タカラトミー（代表取締役社長 富山幹太郎）、パナソニック株式会社（代表取締役社長 津賀一宏）の3社は、新たなお子様向けサービスの誕生を目指し、3社の連携により平成26年7月より山陽新幹線において「プラレールカー」を導入しました。

「プラレールカー」は、お子様連れを中心に大変多くのおお客様にご利用いただいております。運行開始からの4ヶ月間で、延べ約17,000人のお子様にご乗車いただいております。

来年3月までとしていました「プラレールカー」の運行期間についても、お客様から延長のご要望を数多くいただいております。

これを受けて、この度「プラレールカー」の運行期間を延長することといたしました。また、運行期間の延長に合わせてサービス内容の一部をリニューアルします。

これからも、楽しみがいっぱいの「プラレールカー」を是非ご利用下さい。

1. 運行期間の延長

平成27年8月まで（運転日の詳細はJR西日本の四季毎の臨時列車プレスでお知らせします。）

※この間、平成26年12月17日～平成27年1月18日は、車両の定期検査のため長期間「プラレールカー」の運転がありません。運転日にご注意下さい。

2. サービス内容の一部リニューアル

運行期間の延長に伴い、平成27年3月までに順次以下のサービスをリニューアルします。（一部新規のサービスもあります。）

- ・プラレールの大型ジオラマの改修
（平成27年3月に開業する北陸新幹線と40周年を迎える山陽新幹線をモチーフにした改修を実施）
- ・記念キャラクタースタンプのデザイン変更
- ・プレイゾーン内の動画コンテンツの内容変更
- ・記念キャラクターシール（ご乗車の記念に小学生以下のお子様に配布）のデザイン変更
- ・貸出し用プラレール・絵本に新しい種類を追加
- ・モバイルバッテリー（スマートフォンの充電用）の貸出し ※新規

[参考]

「プラレールカー」は、山陽新幹線を運転する一部の500系「こだま」号に、お子様に人気の鉄道玩具「プラレール」と長もち乾電池「エボルタ」とタイアップした車両改造を施した、ご家族でお楽しみいただける車両です。詳しくは別紙の参考資料を参照して下さい。

【お問合せ先】

西日本旅客鉄道株式会社 広報部 06-6375-8889

株式会社タカラトミー 広報部 03-5654-1280

パナソニック株式会社 コンシューマーマーケティングジャパン本部 広報チーム 03-5781-4183

※ © TOMY 「プラレール」は株式会社タカラトミーの登録商標です。

※ 「エボルタ」はパナソニック株式会社の登録商標です。

「プラレールカー」の概要

- (1) プラレールカーとは
山陽新幹線で活躍している500系8両編成「こだま号」の1号車を改造し、車内に「プラレール」のジオラマや「お子様向け運転台」「プレイゾーン」などを設置した、ご家族でのご旅行に最適な車両です。
- (2) 運転日
2014年7月19日（土）から2015年8月まで（一部運転しない日があります。）
- (3) 運転列車
こだま730号（博多 6:33発 → 新大阪 11:14着）の1号車
こだま741号（新大阪 11:30発 → 博多 16:03着）の1号車
※1号車は自由席です。プラレールカーをご利用いただくための特別な予約やきっぷは必要
ございません。
※車両運用上の都合により、急遽車両が変更となる場合がございます。
※運転時刻はダイヤ改正等により変更となる場合があります。
- (4) 提供コンテンツ
1号車を「プラレール」の世界を表現した空間に改造のうえ、以下のコンテンツをご提供しています。
このうち、記念撮影スポット等のいくつかのコンテンツにおいては、プラレールの動力としておすすめの乾電池エボルタの「エボルタくん」や、500系新幹線をモチーフにした「カンセンジャー・ジュニア」も登場します。
- ・ プラレールの大型ジオラマ
1800mm×1800mmの迫力あるプラレールの大型ジオラマを設置しています。乾電池エボルタを使用したプラレールが走り抜けるジオラマにより、プラレールの世界を満喫いただけます。
 - ・ お子様向け運転台
500系新幹線の運転台をお子様向けにアレンジしたもので、ハンドルを操作することで速度メーターなどが動きます。また1号車運転台からの映像をリアルタイムでモニタに投影し、実際に新幹線を運転している臨場感が味わえます。
※運転状況等に応じて映像の投影を取りやめる場合がございます。
 - ・ 記念撮影スポット、記念キャラクタースタンプ台
ご乗車の記念に、プラレールの「てっちゃん」、乾電池エボルタの「エボルタくん」、山陽新幹線の「カンセンジャー・ジュニア」（以下、「各キャラクター」といいます。）が背景に並んだ記念撮影スポットや、各キャラクターをあしらった記念キャラクタースタンプ台を設置しています。
 - ・ プレイゾーン
プラレール（無料で貸し出し）で遊ぶ、車庫や洗車機をモチーフにしたクッション材の大型玩具で体を動かして遊ぶ、絵本（無料で貸し出し）をゆっくり読むなど様々な楽しみ方ができるスペースです。また、モニタを設置し各キャラクターの動画コンテンツを放映しています。
 - ・ 車内オリジナルプラレールやキャラクターシールの配布
1号車には専任のアテンダントを配し、車内でしか入手できないオリジナルプラレールや各キャラクターをあしらったシールをご乗車されたお子様にお配りしています。
※オリジナルプラレールのデザインや配布条件の詳細は「JRおでかけネット」をご覧ください。
 - ・ 絵本や子ども制服の貸し出し
プレイゾーン内に本棚を設置し、絵本を自由にご覧いただけます。また記念撮影にご利用いただける子ども制服も無料で貸し出ししています。
 - ・ 多目的室、大型荷物置き場
小さなお子様と一緒にのご旅行には心強い多目的室や、ご家族でのご旅行の際に便利な大型荷物置き場を隣接する2号車に設置しています。
- (5) その他
・ プラレールカーの車両側面には、プラレールをデザインしたラッピングを行っています。

【プラレールカーのイメージ】



【プラレールの大型ジオラマ】



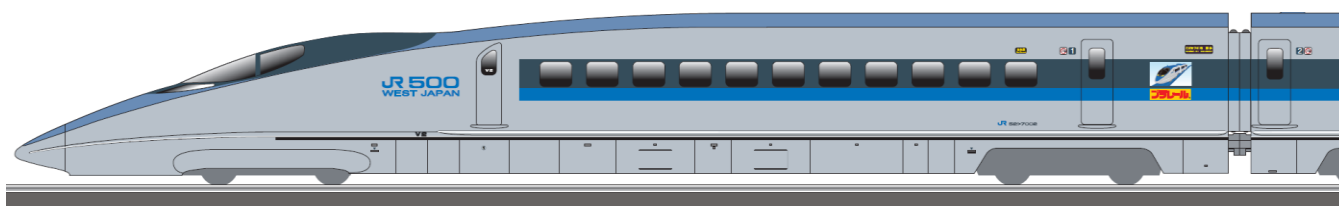
【お子様向け運転台】



【プレイゾーン】



【プレイゾーン】



（参考1）各社の主な役割

- ・西日本旅客鉄道株式会社
500系新幹線の車両改造やプラレールカーの運営を行います。
- ・株式会社タカラトミー
プラレールの大型ジオラマ展示やプレイゾーンで貸し出すプラレール・車内オリジナルプラレールの提供、キャラクターの「てっちゃん」を活用したコンテンツに協力します。
- ・パナソニック株式会社
大型ジオラマや貸し出し用プラレールで使用する乾電池エボルタや、お子様向け運転台とプレイゾーンに設置するモニタの提供、キャラクターの「エボルタくん」を活用したコンテンツに協力します。

（参考2）「プラレール」とは

鉄道玩具「プラレール」は、1959年にプラレールの原型である「プラスチック汽車・レールセット」が発売されて以来「鉄道」をテーマに、子どもたちが社会を学び、創造力を育む玩具として愛され、今年で55周年を迎えました。日本国内ではこれまでに、累計約1,160種類、1億5000万個以上を販売しています。

（※ © TOMY 「プラレール」は株式会社タカラトミーの登録商標です。）

（参考3）「乾電池エボルタ」とは

単3形アルカリ乾電池で長もちの世界記録を持つ「乾電池エボルタ」。お使いの玩具をより長く安心して使っていただけるよう、液もれ防止製法も採用。さらに10年保存が可能で、玩具の交換用電池のストックとしても最適です。（※「エボルタ」はパナソニック株式会社の登録商標です。）